

【別紙】 取組一覧（体系図）について

1 安定した経営管理（重点）

① 安定的なサービス提供体制の確立

取組	具体例	進行管理計画等
1 職員エンゲージメントの向上 市役所の使命や存在意義などを示す行政経営理念「宇都宮市ミッション・ビジョン・バリュー」の推進や、目標管理、職員提案等による職員の意識改革等により、職員の組織への愛着や仕事へのやりがいを高めるもの	・宇都宮市ミッション・ビジョン・バリューの推進 ・職員提案制度の推進 等	行政経営 アクションプラン
2 職員の人材育成・確保 「自律行動型職員」育成のため、「人材育成基本方針」等に基づき取組を進めるとともに、「仕事量の削減」や「職場環境の向上」など、職員がワーク・ライフ・バランスやキャリアアップの意識を持ちながら、互いを助け合い、生き生きと働きやすい環境づくりに取り組み、組織力のより一層の向上を推進することで、職員の意欲や能力の更なる向上に継続的に取り組むもの	・職員研修の実施 等	
3 組織におけるワーク・ライフ・バランスの浸透 職員個々のワーク・ライフ・バランスに対する意識の醸成や相互理解が図られ、仕事と生活の両立が図られることにより、働きやすく、働きがいのある職場環境の創出に取り組むもの	・男性職員の育児休暇取得推進 ・女性職員や若手・中堅職員へのキャリア・デザイン支援強化 等	ワークライフいきいき アクションプラン 等
4 職員の働きやすい環境づくり 本庁舎の執務室環境の整備による生産性の向上や政策イノベーションの創出、育児休業の取得促進、フレックス勤務など、職員一人ひとりが働きやすい魅力ある職場環境づくりに取り組み、優秀な人材の確保にもつなげていく。	・執務室環境整備の推進 ・フレックス等弾力的な働き方の推進 等	
5 課題に対応した機能的な組織体制、職員配置の最適化 「組織整備・定員管理に関する方針」（令和2年3月策定）に基づき、社会環境や時代潮流の変化に伴う行政需要の増加・多様化に適切に対応しながら、職員の最適配置や業務効率化の推進を通じて強化と効率化を両立させた『組織・定員の最適化』に取り組む、より良い行政サービスを効果的・効率的に提供する体制を整備するもの	・職員の適正配置 ・職員採用試験の制度改革（通年採用、セカンドキャリア採用等） 等	

② 効果的・効率的な事務執行

取組	具体例	進行管理計画等
1 行政事務のアウトソーシングの推進 行政需要が多様化・複雑化する中においても、質の高い行政サービスを持続的に提供することができるよう、民間の活力を最大限に活用したBPO（業務プロセスの見直しも含めた外部委託）を実施することで、ノンコア業務の効率化を図り、コア業務に人的リソースを振り向けることのできる体制を構築するもの	・行政事務の集約化、外部委託 等	
2 適正な事務執行の確保 事務処理ミスの未然防止・再発防止に取り組むほか、リスクマネジメントやチェック体制の充実・強化等、組織的な対応を図るもの	・事務処理ミス防止研修の実施、周知啓発 等	行政経営 アクションプラン
3 地方分権の推進 本市にふさわしいまちづくりを効果的・効率的に実現するため、住民に身近な基礎自治体に必要な事務権限と税財源が移譲されるように国に働きかけるとともに、事務処理特例制度を活用した県からの権限移譲等を推進するもの	・中核市市長会を通じた権限移譲に係る国への働きかけ 等	
4 出資法人等の経営改革の推進 出資法人等における抜本的な改革については概ね達成したことを踏まえ、市は団体の自主性を尊重し、必要に応じて団体に対する指導・監督を行い、設立目的及び行政目的を達成できるよう、関与の適正化を図るもの	・出資法人等への関与、指導・監督 等	

2 財政基盤の確立（重点）

③ 安定的な財源の確保

取組	具体例	進行管理計画等
1 市税等の納付推進 納期内納付の推進に向けて、納付意識の醸成やICT等を活用した納付環境の整備に取り組むほか、徹底した滞納整理に取り組むなど、市税の収納率向上を図るもの	・ICT等を活用した納付環境の整備 ・滞納整理の強化 等	中期財政計画
2 ふるさと納税の促進 「ふるさと宇都宮応援寄附事業」などを通じて、寄附者の宇都宮市に貢献したいという思いを実現し、もって市のまちづくりや地域社会の活性化を図るもの	・ふるさと応援寄附事業 等	ブランド推進ビジョン
3 宇都宮ブランド戦略の推進 市内外の人や企業から選ばれる都市の実現に向け、本市に対する「認知」、「信頼」、「愛着」を高めるための全市一丸となったブランド戦略に取り組む、関係人口・交流人口の拡充や、移住定住の促進を図るもの	・宇都宮ブランド戦略の推進 ・東京圏から本市への移住・定住などの促進 等	ブランド推進ビジョン
4 産業集積を高める企業の立地・定着の促進 産業拠点とその周辺を中心に、高い生産性や付加価値、競争力などを生み出すことができる高度な産業の集積を図るもの	・東京圏における交流・活動拠点の設置 等	産業振興ビジョン
5 スポーツを活用したまちづくりの推進 本市の国際的スポーツイベントや、本市をホームタウンとするプロスポーツチーム等を活用し、年間を通して市外から多くの来訪者を迎え入れ、賑わいを創出することにより、本市の地域経済の活性化を図るもの	・プロスポーツチームとの連携・支援 ・各種国際大会の開催 等	スポーツを活用したまちづくり推進ビジョン・スポーツ都市戦略
6 観光振興・MICEの推進 豊富で多彩な観光資源を活用し、国内外からの観光誘客を促進するとともに、ライトキューブ宇都宮（宇都宮東口交流拠点施設）などを軸として、市域全体により多くのMICEを誘致することで、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るもの	・観光地・大谷の更なる魅力の創出 ・MICE推進事業 等	観光振興プラン・MICE戦略

④ 公有財産の有効活用の推進

取組	具体例	進行管理計画等
1 ネーミングライツ事業の推進 市が保有する施設等に対して事業者等へ愛称の命名権を付与することにより、当該施設の魅力及びサービスの更なる向上並びに地域経済の活性化を図るとともに、市の新たな自主財源の確保を図るもの	・公共施設へのネーミングライツの導入 等	行政経営 アクションプラン
2 新たな財源の確保 広告事業の更なる推進や未利用地の売却・貸付など、資産の積極的な活用による更なる財源確保の強化に努めるもの	・未利用・低利用となっている公有財産の活用や売却の推進 等	

⑤ 財源配分の最適化

取組	具体例	進行管理計画等
1 リデザイン&リビルドの推進 「計画行政システム」の実効性を高めつつ、既存事業の再構築を強力に推進し、更なる財源の確保や行政資源配分の最適化に取り組むもの	・施策・事業の再構築 等	行政経営 アクションプラン
2 イベント事業の最適化 イベント事務作業の効率化や、事業の集約化など、効果的・効率的なイベントの開催に向けた適正化に取り組むもの	・イベント開催内容や統廃合など見直しの推進 等	
3 社会環境の変化に応じた市独自事業の最適化 国や他都市のサービス水準や社会動向等を踏まえ、本市独自事業の最適化を図るもの	・国・県の制度改正に伴う市独自事業の見直し 等	
4 補助金の適正化 補助の効果や必要性、初期目的の達成等の点検を行い、限られた財源で最大の効果を発揮できるよう整理・合理化を図るもの	・各種補助事業の見直し 等	

⑥ 消費的経費の伸びの抑制

取組	具体例	進行管理計画等
1 健康づくり等の実施による社会保障関係経費の抑制 健康づくり等の実施による、社会保障関係経費の伸びの抑制を図るもの	・健康ポイント事業 ・介護予防・生活支援サービス事業 等	行政経営 アクションプラン

⑦ 公共施設マネジメントの強化

取組	具体例	進行管理計画等
1 公有財産マネジメントの推進 中長期的なまちづくりや財政負担の軽減に向けた施設の適正配置や施設量の適正化による公有財産の有効活用を図るもの	・施設の有効活用や更新時期に合わせた再配置・複合化 等	公共施設等 総合管理計画
2 PPPの推進 効果的かつ効率的な公共施設等の整備等を進めるとともに、新たな事業機会の創出や民間投資の喚起を図るため、より一層の官民連携の取組を推進するもの	・民間活力の導入等によるトータルコストの縮減・平準化 等	
3 指定管理者制度の推進 公共施設の管理運営について、民間事業者のノウハウを活用した「利用者サービスの向上」や「経費の削減」をより一層推進するため、より効果的かつ適正な制度運用に取り組むもの	・指定管理者制度による民間活力、ノウハウ等の有効活用 等	行政経営 アクションプラン

③ 共創のまちづくり

⑧ 多様な主体との共創

取組	具体例	進行管理計画等
1 公民連携事業の推進 民間事業者との対話の場づくりや規制の柔軟化など、公民のノウハウや先進技術を効果的に組み合わせることができる仕組みや環境づくりを推進するもの	・包括連携事業の推進 等	第6次宇都宮市 総合計画 改定基本計画
2 広域連携の推進 栃木県中央都市圏の6市4町が連携し、共通する課題解決に向け、各地域の地域資源を持ち寄り「広域による MICE の推進」など、広域連携の特性を生かした取組を推進するもの	・栃木県中央都市圏連携事業の推進 等	
3 都市間連携事業の推進 多様な地域資源・文化を持つ相手との交流によるシビックプライドの醸成や「人づくり」の機会の充実に加え、産業振興や経済交流等の地域のニーズに沿った相互協力など、都市間連携の共創による相互の「地域力」の向上が期待できることから、国内他都市との連携・交流を推進するもの	・うるま市との友好都市交流促進 等	

⑨ 共創を促進する環境の構築

取組	具体例	進行管理計画等
1 共創の機会や場の創出 地域課題の解決に資する、「新たな価値の創造」や「市民サービスの向上」などに向け、事業者や各団体が手を組み、共創・協業に資する取組を研究し、共創事業の社会実装に取り組む場や機会を創出するもの	・うつのみや未来創造プロジェクトの推進 ・ミヤ・共創ラボの運営 等	第6次宇都宮市 総合計画 改定基本計画

④ DXの推進

⑩ 行政DXの推進

取組	具体例	進行管理計画等
1 DX人材育成 全職員のデジタルリテラシーを底上げし、専門性の高いDX人材の発掘・育成・適正配置することで、DX組織の確立を目指すもの	・資格取得の促進や研修等によるDX人材の発掘・育成 等	DX実現タスク
2 スマートワークの実現 執務環境を全面刷新し、デジタルを最大限に活用することで、いつでも・どこでも職員の能力が最大限に発揮される環境を整備するもの	・テレワークの推進（遠隔会議・モバイルワーク含む） ・庁内ネットワークの無線化と職員端末のモバイル化 等	
3 業務のデジタル変革 紙文化からの脱却、規制の抜本見直し、デジタルのフル活用により、デジタルを前提とした業務の在り方への転換を図るもの	・AIを活用した業務効率化の推進 ・RPAの導入を通じた業務プロセス改善の推進 等	